

2006 2007
Gifu North R.C.



岐阜北週報

WEEKLY REPORT

1210

例会 毎週水曜日 題字 小森 保敏
会場 岐阜都ホテル 岐阜市長良福光桃林 2695
tel 295-5222(代)
事務所 岐阜商工会議所(岐阜市神田町2) tel 264-9235(代)

会長 小森 保敏
副会長 岡田 忍
幹事 永瀬 章
会報記念誌委員長 谷田 育子

<http://gifukita-rc.com>



平成 19 年 6 月 6 日 発行

6 月 ローターリー親睦活動 月間

本日のプログラム

第 1211 回例会 6 月 6 日(水)

岐阜北ロータリークラブ

25 周年記念式典リハーサル

担当：森本実行委員長

第 1210 回例会 5 月 30 日(水)

卓話「世界の石油事情」

担当：後藤会員、川島会員

➤ 点 鐘

➤ ローターリーソング「手に手つないで」

会長挨拶 小森 保敏 会長

一言ご挨拶申し上げます。本日は、贈り物狂騒曲と題して話したいと思います。

百貨店をのぞくと、日本人がいかにプレゼント好きかを実感する。二月がバレンタインデー、三月がホワイトデー、四月は「入学祝い」や「就職祝い」、五月は「母の日」、六月は「父の日」などとプレゼントをうながすキャンペーンが延々と続く。

盛りだくさんの贈答の習慣を五つに分類すると、第一が「年中行事」で、お年玉やバレンタインデー、母の日、お中元、お歳暮、クリスマスなどである。

第二が「人生の通過儀式」。出産祝いや七五三、入学祝い、結婚祝い、還暦祝い、退職祝いなど人生の節目での贈り物。

第三が「事件や出来事」。災害や病気の見舞い、新築祝い、受賞祝い、餞別、引っ越しそば、お土産など。

第四が「神事、仏事」で玉串料、香典、賽銭など。

第五が「お礼、お返し、その他」。ここには内祝いや快気祝い、おすそ分け、謝礼、心付け、お駄賃、記念品から、賄賂までもが含まれる。

日本の社会は、外国に比べ贈答の機会が圧倒的に多い。なぜなのか？

贈答には「断わりにくい」「お返しの義務がある」という二つの特性がある。この特性と「ノーと言えない」「ブームに流されやすい」「義理堅い」「集団における和を大切にすること」という国民性が重なり、百貨店やメーカーが次々と仕掛ける贈答キャンペーンにのって来たようである。

このまま行くと「曾祖母の日」や「曾孫の日」なども生まれかねない。贈答も改革・再生の時期を迎えているのかもという話をもちまして挨拶といたします。ありがとうございました。

出席報告 出席委員会

本日のホームクラブ	31 / 35	88.57%
-----------	---------	--------

本日のホームクラブ欠席者 4 名

河村訓陸君・国井省二君・塚原進君・三島隆雄君

委員会報告

I.G.M.報告 山口 八郎 委員

課 題：一年の反省と次期への期待

日 時：平成 19 年 5 月 25 日(金)午後 6 : 30

参加者：苅谷、北川、郷、久世、片桐、

国井(世話人)リーダー山口

(1) 最近の会員減少に伴う対策を多方面にて討議した。

各委員会での活動内容、経費の見直しをはかる(会費の削減も視野にいれて、下半期の補正予算に反映してもよいから)

ポスト会長にも役割分担への参加をお願いして委員会構成に参加してもよいとの賛同を得た。

(現在兼務者 13 名)

理事会の構成メンバーとして、在職年数の多い人も入れてほしい。

新入会員の勧誘については、若年層の会員が主体となってやってほしい。(例会の雰囲気を知ってもらうため、1、2回は参加してもらってはどうか)

25 周年記念実行委員長 森本 委員

記念式典の各理事の委員長さんで、解らない点、又、何かお気付きの点など有りました例会後、しばらく残っていますので、お知らせ頂き、打ち合わせが出来ればと思っていますので、よろしく御願います。

来週 6 月 3 日は卓話の時間になっていますが、これを譲って頂きまして、午後の全部の時間をリハーサルに立てたいと思っております。限られた時間ですので、少し延長するかも知れませんが、御協力を御願ひしたいと思います。

尚、今週と来週ですべての準備を終えなければいけませんので、来週は確認しなければいけないもの（書き物）などは、前日に確認出来る様において頂きたいと思ひます。それが最後の確認ですので、よろしく御願ひします。

記念事業の川原町案内看板設置は、式典前日には完成してありますが、幕が張ってあります。当日除幕式は、2時から行ないます。執行部及び各委員長の皆様は、行って頂きますが、式典の時間前ですので、都ホテルのバスで送迎をして頂きます。1時15分集合で、1時半出発です。式典に参加頂ける御家族の方、奥様方にもぜひ参加して頂いて、除幕式に花を添えて頂けると有難いと思ひます。

ゴルフ同好会 安藤 世話人

多数の方に参加して頂きまして、有難うございました。天候にも恵まれましたが、全日空のシステムトラブルで、スタート時間など遅れました事お詫びします。

初日は岡田一二三さんが、4オーバーで、又、2日目は永瀬さんが、1アンダーという事で、それぞれ優勝されました。おめでとうございました。第11回の例会を6月21日（木）グリーンヒル、関ゴルフクラブで開催しますので、ふるって参加下さい。

- 岐阜北RCゴルフ同好会成績表 -

開催日：平成19年5月27日（日）

順位	氏名	OUT	IN	グロ	HCP	NET
優勝	岡田一二三	51	50	101	25.0	76.0
準優勝	長野 哲司	47	45	92	15.0	77.0
3位	部田 拓	43	48	91	7.0	84.0

- ・ニアピン賞 ピリカ 森本 / ピリカ 安藤（武）
カムイ 部田 / カムイ 長野
- ・ドラゴン賞 ピリカ 長野
カムイ 長野
- ・大波小波賞 神谷



- 岐阜北RCゴルフ同好会成績表 -

開催日：平成19年5月28日（月）

順位	氏名	OUT	IN	グロ	HCP	NET
優勝	永瀬 章	47	50	97	26.0	71.0
準優勝	部田 拓	42	40	82	7.0	75.0
3位	服部洋一郎	46	49	95	19.0	76.0

- ・ニアピン賞 小森 / 永瀬 / 服部
- ・ドラゴン賞 長野 / 部田
- ・大波小波賞 岡田一二三
- ・バスグロ賞 部田
- ・バーディー賞 部田 / 永瀬



ニコニコボックス

- * 川島明雄君・・・卓話当番です。よろしく。
- * 安藤武司君・・・北海道遠征ゴルフ例会では、大変ご無理ばかりですみませんでした。
- * 長野鉄司君・・・ゴルフ幹事さん。遠征ゴルフ、御苦労さまでした。楽しくゴルフが出来ました。
- * 岡田一二三君・・・世話人さんのおかげで、プービーと優勝することが出来ました。ありがとうございました。
- * 若山和正君・・・楽しいゴルフ遠征ありがとうございました。ゴルフ同好会幹事の皆様ありがとうございました。
- * 森本時夫君・・・ゴルフ同好会、世話方の皆さん大変お世話になりました。
- * 小森保敏君・・・ゴルフ同好会、世話人の方には、大変お世話に成りました。
- * 永瀬章君・・・北海道遠征ゴルフで、優勝をさせて頂きました。
- * 後藤保君・・・川島会員、卓話お願いします。

例会行事 卓話 川島 会員

世界の石油事情

石油の起源と埋蔵量

石油は、プランクトンなど生物の死骸が海底に堆積し、地中で化学変化してできた化石燃料とされています。現在の確認埋蔵量は約1兆3,200億バレルで、可採年数は50年です。

- 石油の起源 -

石油の成因については、太古のプランクトンなどの生物の死骸や藻類などの有機物が、数千万年という長い年月のうちに、地中のバクテリアや地熱などの作用を受け、熟成されてきたとする「有機起源説」が、現在では有力です。

石油は地下の圧力などで地層の中を移動します。そのうち、石油を通さない隙間のない岩石（帽岩）にさえぎられた地層構造に移動して集積した部分が石油鉱床です。石油は地下の空洞にプールの水のようにたまっているわけではなく、砂岩や石灰岩など隙間の多い岩石（貯留岩）にしみ込んでいます。

- 石油の埋蔵量と可採年数 -

油田にある原油のうち、技術的・経済的に生産可能なものを可採埋蔵量、その中でも確実に生産できるものを確認埋蔵量と呼んでいます。

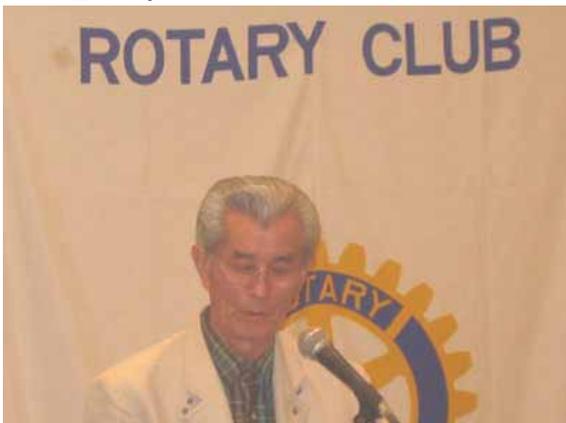
石油専門誌によると、現在の確認埋蔵量は、2006年末の推計で世界合計1兆3,174億バレルです。

「石油があとどのくらいあるか」という目安の一つとして可採年数が用いられます。これは、ある年の年末の確認埋蔵量を、その年の年間生産量で割った数値です。06年末の可採年数は50年となっています。

しかし、この数値は「あと50年で石油がなくなる」というものではありません。ちなみに可採年数は年々増えています。石油開発技術は最近20年程の間に格段に進歩し、今後も技術の進歩によって新規油田の発見や回収率の向上による、可採年数の維持・増加も期待されます。

- 石油の生産 -

石油の生産とは地下に埋蔵されている原油を地表に汲み上げ、随伴ガスを分離し、水分などの不純物を除去することです。



➤ 閉会の辞 岡田 忍 副会長

➤ 点 鐘

次回例会のご案内 6月9日(土)

- ・フィナーレ例会 親睦交流委員会
- ・岐阜北ロータリークラブ
25周年記念式典

担当：森本実行委員長

担当/クラブ会報委員会 谷田 育子